

1. 事業概要

■概要

1. 地域の魅力再発見：野々市市の魅力をお菓子にして発信する
 - ・野々市市の特産や産業を知る
 - ・消費者、生産者へのインタビュー
 - ・野々市市の特産を使ったお菓子の材料・パッケージを考案◎提案書をお菓子屋さんにお届け！
2. 地域の魅力発信：野々市市の魅力を詰めた商品として売り出す
 - ・考案したお菓子の試食、再提案
 - ・販売促進方法の提案・実演
 - ・PRポスターやコマーシャル動画の製作◎学習したことを発表、みんなと共有
3. 未来の野々市市を考えるシンポジウムを開催
 - ・お菓子以外の野々市の魅力（産業など）を調べる
 - ・内容ごとにグループ分け、伝える方法を考える◎未来の野々市市シンポジウムを開く！

■開催日 令和 5年 9月～10月

■会場 野々市市立館野小学校

■主催 野々市市立館野小学校・ふがく堂

■参加者 小学生 : 69名（5年生2クラス）

先生 : 3名

ふがく堂スタッフ : 4名

2. 活動目的

児童が主体となって、地域への関わりを通して課題を見つけ、課題解決に向けて探求活動に取り組む力を育み、地域の魅力やその魅力を守り伝えようとしている人々の工夫や努力を理解することを目的とする。

3. 開催記録

- ① 小学生の皆が考案した最中を試作・試食してみよう

概要：地域の魅力発信

開催日：令和 5年 9月 15日

会場：野々市市立館野小学校

参加者：小学生 69名、先生 3名、ふがく堂スタッフ 4名

時間	内容
5年生1クラス目 45分	<p>(1) ののいちハッピーもなか大作戦</p>  <p> <材料> 最中 のっティクッキー キウイフルーツ カステラ 白玉 あんこ パッションフルーツジャム 割氷 </p> <p>▲ののハピ!もなか</p>
説明中	
盛り付け	  

実際に食べてみよう



ポスター



館野小学校

ののハピ! もなか

館野小学校 5/1 (材料) おいしい!

白玉 香ばしい

ふがく堂

1/1 ~ 3/31 まで

バリバリッ

香ばしいもなか...

あまあい

あんこ

ジューシーな

キウイ

いろいろな食感

週末は食べてからのお楽しみ!!

400円だよ

館野小学校

ののハピ! もなか

つばきのアーを
イメージしたもなかだよ!

おいしいからぜひ食べて

5-16ふがく堂
コラボ中

クッキー

カリカリ

あんこ

パッションフルーツ(ジュ)

白玉

キウイ

もなか

チョコカスター

400円

※館野小学校 5/1

期間

1/1 ~ 3/31 まで

ふがく堂の住所

野々市本町3丁目8-7

館野小学校

キウイ(1個)

ののハピ!
もなか!

たべてみてね

クッキー(1まい)

あんこ

カリカリ(3個)

フルーツムム(11個)

チョコカスター

白玉

400円!

たべやすく
おいしいよ!!

1/1 ~ 3/31
まで!! (期間)

館野小学校

野々市市本町3丁目8-9(住所)
(食官野小、5年1組)

ふがく堂 x 食官野小 コラボ中!!

ののハピ! もなか

野々市市
5年1組
と
ふがく堂

期間

11月1日 ~ 3月31日

場所

野々市市本町
3丁目 8-9
ふがく堂

400円

おいしいよ!
食べてみてね

キウイ

白玉(白玉の粉)

カスター

もなかの皮

クッキー

あんこ

チョコレート

オススメポイント!

ののハピ! もなかには、キウイフルーツや糖をイメージした白あんなど野々市市の魅力がたくさんつまっています!

館野小学校

「ののハピ!もなか」

ハッピージャム♪

期間 11月1日~3月31日

野々市市の魅力がいっぱいの最中!

材料: 最中皮、チョコレート、キウイフルーツ、白玉、カステラ、クッキー、パートドフイ、パッションフルーツ

価格: 400円

魅力: 食はサクサクでもちもちでなごの味かきする。いろいろな果物のジャムがはいり、とてもおいしい!

11月5日

ののハピ!もなか

5-1 ふかく堂 コラボ!

期間 11/1 ~ 3/31

野々市の特産品がたくさん! 糖をモチモチにカステラと白玉が かかれています!

価格: ¥400

場所: 野々市市 本町3丁目8-9 ふかく堂

館野ののハピ!もなか

ふかく堂

期間 11/1 ~ 3/31

材料: もなかの皮、あんこ、白玉、チョコ、キウイ、クッキー、カスタード、ジャム、カステラ

価格: ¥400

石川県野々市 本町3丁目8-9

ぜひ食べてね!

ののハピ!もなか

ふかく堂 たちの小 コラボ!

期間 11/1 ~ 3/31

材料: もなかの皮、あんこ、チョコレート、キウイフルーツ、白玉、カステラ、クッキー、カットジャム、わりごおり

価格: ¥400

5年生2クラス目
45分

(2) 魅力がギュギュッと盛りだくさん美味しいもなかプロジェクト



▲ぎゅぎゅもり Monaka

- <材料>
- 最中
 - のっティクッキー
 - カステラ
 - チョコレート
 - 白玉
 - いちごジャム
 - キウイフルーツ
 - 生クリーム
 - あんこ

説明中



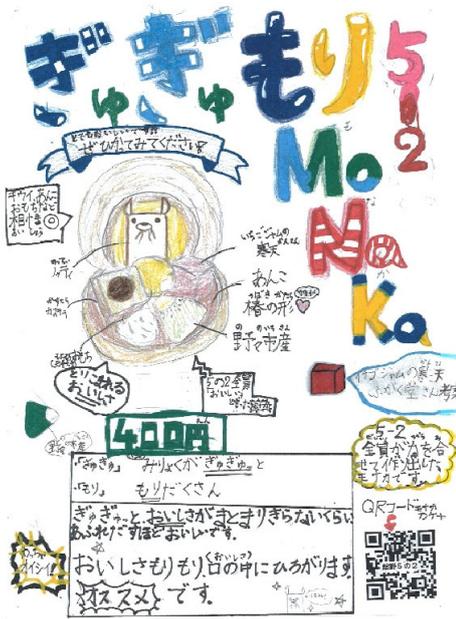
盛り付け



実際に食べてみよう



ポスター



館野小学校

きゅきゅもり MoNaKa

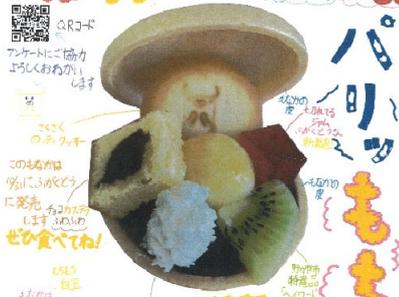


少しでも買いたいと思お
今すぐに!!
¥400 つばきの形

館野小学校

5の2作 ぎゅぎゅもり

MoNaKa



¥400円

館野小学校

きゅきゅもり

5の2作 MoNaKa



心かぐ堂に発売!!

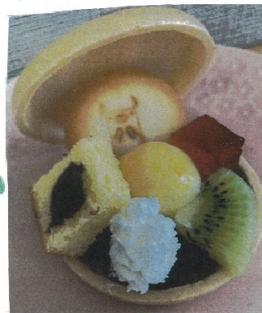


アンケート協力
お名前をのこす

¥400円

館野小学校

ぎゅぎゅもり MoNaKa

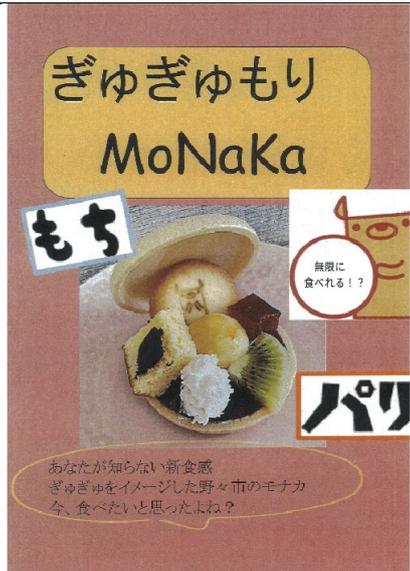


¥400

少しでも食べたいのなら
今すぐに!!



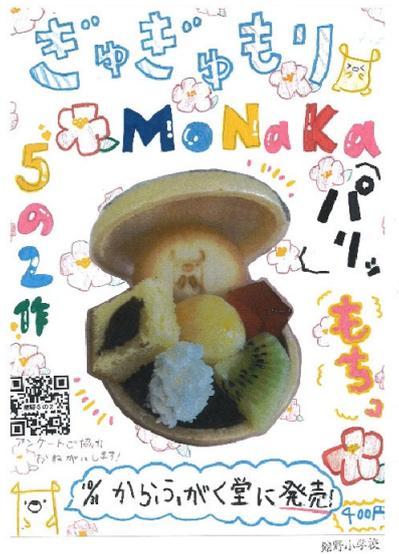
館野小学校



館野小学校



館野小学校



館野小学校



② バザーで最中を販売しよう

概要：野々市市の魅力を詰めた商品として売り出す

開催日：令和 5年 10月 28日

会場：野々市市立館野小学校

参加者：小学生、先生

時間	内容
開発した最中を販売する 5年生	

4. 事業の成果

2021年度、新型コロナウイルスの感染症が広まり、小学校での工場見学などが実現されず、身近な地域の企業を知る、仕事を通じた地域の人々の生活との関連を学ぶ、現地で体験するなど、児童の皆さんが実際に見て触れて学ぶ機会が無くなってしまいました。

そこで、小学校とふがく堂が連携し、児童の皆さんが野々市市の銘菓を考案することをきっかけに、地域の文化・歴史を学び、魅力を再発見できるような【体験型】の取組みを進めてきました。

野々市市といえば特産品は何かなと調べたり、お母さん、お父さんや兄弟、おじいちゃん、おばあちゃん、そして食べていただく方々のことを思って案をたくさん出してくれました。また、ポスター製作でPR活動やバザーでの販売体験を通して、更なる地域の魅力探求のきっかけや課題解決の力、協働して学び助け合う心を育む活動へと発展させていきたいです。

5. 参加者の声（感想・意見など）

- ・野々市市の花木で、親しみのある椿にこだわって最中を作りました。椿の真ん中の黄色い部分はパッションフルーツジャムで少し苦みがあり、あんこの甘さとよく合っています。
- ・自分たちで考えたものが形になり、バザーで売ることができて嬉しかったです。
- ・美しい椿をモチーフに考えました。
- ・たくさんの人に食べてもらうためにポスターやチラシなどで宣伝することにも挑戦し、クラス皆で意見を出し合い、良いものができて充実していました。
- ・野々市市の魅力を知ってもらうため、市のキャラクター「のっティ」や椿など特産品を詰め込みました。
- ・試作・試食を行い、いろんな味がして美味しかったし、楽しさが広がる味になったと思います。
- ・たくさんの人に味わってもらい、食べた人の記憶に残ってほしいなと思います。
- ・みんなでアイデアを出し合い、とても盛り上がったし、最後は「なるほど」と納得いくものに仕上がりました。
- ・どんな材料を使ったら野々市らしさが伝わるかをみんなで工夫しました。
- ・商品を考えて、作って、売ってという本物の仕事体験ができて嬉しかったです。
- ・盛り付ける見本はあったけど自分たちで盛り付けをしてオリジナル感が出たのが楽しかったです。

6. 振り返り（良かった点・改善したい点）

実際に児童の皆さんが考えた最中を自分たちの手で盛り付けて試食をすることが出来て良かったです。想像力豊かに自分らしく盛り付けている姿を見て私たちも嬉しく心躍る思いでした。

商品として販売するにあたり、食べていただく方のことを考えてもっとこうしたらいいなど、どうしたら魅力が伝わるかなと真剣な眼差しはとても印象的でした。

7. 今後の活動予定

現在の5年生が考えた2種類の最中は、2024年3月末まで心がく堂にて事前予約で購入できます。

心がく堂を運営している有限会社マックユニオンのラジオ番組 えふえむエヌ・ワン 76.3MHz 「ののいち de 難関突破！」にて児童にご出演していただき、今回考えた最中のこだわり、アピールポイントや感想などお話ししていただきます。

放送日は、2024年2月5日(月) ①8:30~9:00 ②17:30~18:00 ③22:30~23:00 ④2月10日(土) 10:30~11:00

報告書作成時には未開催の「未来の野々市市を考えるシンポジウム」は、年度内に授業の中で開催したいと思います。児童の皆さんが地域の産業や文化を知り発信していき、地域との繋がりをより広げられるように考えています。

8. おわりに

児童の皆さんとの最中作りが今年度で3回目の取り組みとなりますが、皆さんのアイデアの発想力は毎回素晴らしく、共に協力して商品化できることがとても嬉しいです。これも児童の皆さんが一丸となって積極的に考え、一つ一つやり遂げた結果だと感じます。

これからも地域の皆さんと共に野々市市の魅力を発信していきます。